

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 2月 18日

事業所名 放課後等デイサービスゆにば 保護者等数(児童数)45 回収数 42 割合 93 %

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	40	2			とても広々としていて、学習空間と遊び空間が分かれていて良い。	見通しの良いワンフロアで133平米の空間を確保しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	40	2			十分指導して頂いています。仕事がとても凝っていていつも楽しみに飾らせていただいています。	児童指導員等は基本4名以上で対応しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	34	6			今のところ事業所内外の設備について見学する機会はありません。	入口まではバリアフリー化されていますが、室内は怪我防止と防音のためクッションを敷いています。そのため、室内での車いすの移動が難しい状況です。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	41	1			ヒアリングを面談で十分にさせて頂き、計画を作成して頂いています。	保護者面談や担当者会議を経て個別支援計画書をお渡し内容をご確認頂いています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	41	1			いろいろな活動をされているのでありがたいです。特に夏休みはマイクラ等色々なプログラムがありました。毎回楽しめる内容を工夫して頂いています。	長期休暇では通常では取り組みにくい活動を取り入れています。通常期では季節に合わせた工作を取り入れたり、集団活動の内容を組み替えたりして、固定化しないように心がけています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	18	16		今のところそう言った機会がないようです。学校で交流しているので必要性は感じていません。特に必要ないと思っています。	学校で障害のない子どもと交流する機会があることから特設の設定をしていませんが、公園に遊びに行くことで地域のお子さまとの触れ合いがあります。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	41	1			細部までしっかり説明頂いています。	これまで通り対応していきます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	42				毎回その日あったことを伝えて頂いています。	これまで通り対応していきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	42				丁寧に話を聞いてくださり助かっています。	保護者面談は年2回行い、保護者から悩み等の相談を受けています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	25	14	3		コロナなどで難しいかもしれませんが、あれば是非参加したいです。	茶話会という形で保護者の交流の場を設けさせて頂いています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	39	3			苦情がないので分かりません。	今年度は苦情案件はありませんでしたが、日々の利用の中で保護者とお話して、苦情になる前の対応ができるよう努めています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	42				なし	これまで通り対応していきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	37	5			ホームページをあまり見ていないので分かりません。	毎月発行の会報を通じて、活動内容の情報発信をしています。自己評価の結果は過年度の分も含めてホームページに掲載しています。
14 個人情報に十分注意しているか	40	2			なし	これまで通り対応していきます。	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	38	4			なし	会報等を通じて、情報発信に努めていきます。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	37	5			今のところ、そういった訓練に参加する機会はないように思います。入ってすぐに行われていた。	地震・火災の避難訓練をするようにしています。

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	40	2		その日の気分にもよるのかなと思います。何かを作るのは楽しいみたいです。楽しいと言っています。毎回楽しみで「～が楽しかった」と教えてくれます。	いつでも楽しめるような多彩な活動プログラムが構成できるよう考えていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	41	1		ソーシャルトレーニングの学びがもう少しあればと思う。いつもきめ細かなご支援ありがとうございます。宿題を家で教えると力が入りすぎてしまうので専門の先生に教えてもらえて助かります。	個別SSTの取組みは注力していませんが、子どもたちが遊びの中で生じる様々なトラブルについて、スタッフが関与しながら解決へ導き、対応力の経験を積み上げて頂いています。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。